



トチの実をつぶす

もち
香り高い餅に

木を輪切りにした特製の木づちで
「トントン、トントン」と、トチの
実をつぶす勝矢ネさん（下打波、78
歳）。

いよいよトチ餅のおいしい季節だ。
でも、このトチ餅ができるまでには

随分と手間がかかる。

9月中旬ごろに山で拾った実をよく
乾燥し、水につけてから硬い皮をむ
く。それを木づちでつぶしてから3
日間清流にさらした後、木灰汁につ
けてアクを抜く。

「アク抜きを失敗すると、にごう
で食べられんようになってしまいうし
世話が大変での一。そやけど、トチ
を入れた餅はやわらかいし、それに
香りがなんともいえん」と、勝矢さ
んは木づちでたたきながら語る。

市民総ぐるみで目指そう



間もなく冬將軍の到来。いよいよ雪との闘いが始まります。市では先月22日、雪害対策協議会を開き、除雪をはじめめ務・交通などの総合的な対策をまとめました。基本的な方針は、ほぼ例年と同じです。雪を降らせないようにすることは不可能ですが、雪による害を減らすことは可能です。今年の冬も、みんなが力を合わせて雪の障害を克服しましょう。

雪捨て場の案内

市が指定した雪捨て場は、次の9カ所です。屋根などから下ろした雪は、近くの雪捨て場まで運んでください。

ごみなどを混入させないように注意しましょう。

排雪指定場所一覧表

中野区	城野町	新在家	中野	鍛掛	吉	菖蒲池	横枕	中保	地区	排雪場所名
中野橋	龜山橋	赤根橋	大根橋	赤根川橋	吉川橋	君ヶ代橋	真名川大橋	富田大橋	橋りょう名	河川名
木爪川右岸上流	赤根川右岸上流	赤根川と真名川の合流点	赤根川右岸上流	赤根川右岸上流	清滝川右岸上流	真名川左岸上流	真名川右岸上流	真名川左岸上流		

除雪

万全の体制で進めます

みなさんも協力を

キロルのうち、およそ52.8%に当たる204キロルを確保します。

交通量や路線の特徴などから第1～3種路線に区分してあります。

第1種は国・県道と接続する市街地の重要幹線で、2車線を確保します。6路線延長8.4キロル。第2種は99路線103.6キロルです。第1・2種の路線は、早朝除雪が行われます。

第3種は125路線延長92キロル。第1・2種の交通が確保された後、作業を開始します。

一方、大野土木事務所は国・県道の除雪に当たり、15路線182.2キロルを担当します。

こうした除雪は、市や県だけでできるわけではありません。効率のよい除雪作業を進めるために絶対に欠かせないのが、市民のみなさんの理解と協力です。

路上駐車や道路への雪捨てなどのマナー違反が、毎年あとを絶ちません。冬こそ、雪国の公德心が問われる季節です。市民1人ひとりが、除雪についていま一度考えてみてください。

道路の除雪には市土木課と大野土木事務所が当たり、積雪が10センチに達したときは一斉に出動します。夜間に降雪のある場合は早朝4時から作業を始め、通勤・通学時に支障のないよう万全の体制で進めます。

市の除雪計画では市道延長386.3

雪に打ち勝つまちづくり

雪国のモラル15カ条

克雪市民会議が呼びかけ

行政と市民が一体となって、雪に強いまちづくりに取り組んでいる克雪市民会議（松田理一会長）では、市民のみなさんへの協力依頼事項として次の15項目を決め、雪害対策協議会でも確認されました。

トラブルのない明るい冬を過ごすため、雪国のモラルをぜひ守ってください。

- 1 水路への排雪は流雪能力に応じて行い、緊急時に備え、水が止まらないように注意する。
- 2 水つきによる2次災害防止のため、同一水路への排雪は時間帯などを関係区で協議し、互いに連絡調整して行う。
- 3 流雪溝の使用中は赤色などの目印を設け、危険防止を図るとともに使用後は必ずふたをする。
- 4 市街地水路の水門操作は、関係区が協議して自主的に管理する。
- 5 道路上に下ろした屋根雪は、交通の支障にならないよう速やかに取り除く。
- 6 道路上に自動車、その他の物件を放置しない。
- 7 道路上へ倒れる恐れのある木の枝や竹などは、交通や除雪作業に支障がないよう事前に処理する。
- 8 通勤などに利用する自家用車は極力相乗りに努める。
- 9 地区ごとに、できるだけ多くの排雪場を設ける。
- 10 除雪道路沿いの裏作農地には、耕作者が赤色の布などで目印を表示する。
- 11 消火栓・防火水槽は、非常時に

備えて地元地区で常に使用できるように除雪しておく。

- 12 降雪前に水路の清掃や点検をして、地区ぐるみで流雪効率の向上に努める。

- 13 屋根雪下ろしは、地区ごとに計画的に行う。

- 14 除・排雪中の住民の協力

①除・排雪車の近くを通る際は十分注意し、係員の指示に従う。

②屋根雪や庭などの雪を道路へ持

ち出さない。

③道路沿いの車庫・樹木・塀などには赤色などのはっきりした表示をする。

- 15 市街地及び周辺では、地下水による屋根雪などの融雪を行わない。



無雪害都市づくりを協議する克雪市民会議

屋根雪下ろしの標準賃金

弁当・用具持参で9,300円

雪害対策協議会で、今冬の屋根雪下ろしの標準賃金が決まりました。弁当・用具持参で9,300円で



す。交通費は、原則として求人者の実費負担です。昨年（8,700円）に比べ、約6.9%アップになりました。これまでの軽作業賃金はなくなり、1本化されています。

協定された賃金は、各種の標準賃金などを参考にして算出されたものです。各家庭で依頼する際は必ず守ってください。

除雪作業員のあっせんは大野公共職業安定所（陽明町3丁目、電話6-2408）で行います。希望される人は2日前までに申し込んでください。

除雪車庫の建設進む

集会場も兼ねる

防雪体制整備事業

市は今年度、国土庁の「基礎集落圏防雪体制整備事業」の指定を受けて、2カ年計画で防雪対策を進めて

います。

雪害対策の強化を図るため、集落圏を市街地と村部（木本地区周辺）の2カ所に設定。

その間に、除雪車の格納庫と、住民が除・排雪について話し合う集会場を備えた施設を建てるほか、除雪機械の整備充実も進めます。総事業費は1億3,440万円。

現在、事業の中心となる除雪車格納庫の建設が進められています。場所は、春日の国道158号線バイパス北側で、敷地は2,843平方メートル。

鉄骨平屋・一部2階建て延べ639平方メートルです。1階には約420平方メートル



来年3月の完成を目指す格納庫

の格納庫や作業員の待機室、2階には集会場などを設けます。

工事費は7,800万円で、来年3月末に完成の予定です。

来年度は、大型ロータリー除雪車をはじめ、トラクターに装着できる除雪機械などを購入する計画です。

流雪溝の整備率は50%に

今年も34路線に着手

住宅の密集した市街地では、流雪溝が排雪に大きな威力を発揮します。このため、市は毎年1億円余りをかけて、上流部からの導水を含めた流雪溝の整備に力を入れています。

今年度は国の補助を受けた春日、四番、大野駅・春日・木本線の3路線をはじめ市単独でも31路線の整備を進めています。延長は3,255メートル、

事業費は1億3,606万円です。

流雪溝は幅40～60センチ、高さ1メートルのU字型のコンクリートブロックを埋め込み、上部にはコンクリート板と鉄製の網板で交互にふたをしてあります。

これで、2万2,750メートルの整備が終わったことになり、改良率は約50%に達します。



整備される流雪溝(要町)

除雪機械さらに充実

ロータリー車を購入

市はこのほど、大型ロータリー除雪車1台を2,674万円で購入しました。長さ7.2メートル、幅2.6メートル、高さ3.6メートルで、エンジンは260馬力。

道路端の雪を削り落とすこともできる補助ロータリーの付いた最新鋭の機械です。

1時間当たり1,700トンまでの除雪

能力があり、ロータリーで吸い込んだ雪は360度回転のシューターで、18・27・35メートルの3段階に飛ばせます。

これで市の除雪車は、スノートラック、グレーダー、ショベルドーザー各2台を合わせて全部で7台になりました。既に全車点検を済ませ、出動に備えています。



購入したロータリー車

健康メモ

肩こりを防ごう

保健センター 尾嶋保健婦

今回は、先月号で紹介しました“不定愁訴”の中の1つ、肩こりについてお話します。

昔は肩こりといいますが、お年寄りに多い症状でしたが、最近では働き盛りの年代から若い学生に至るまでに広がってきています。それというのも、悪い姿勢、運動不足による筋力の低下、目や心の緊張、イライラなどが深く関係しているからです。

肩こりがひどくなると、頭痛や手のしびれ、冷感を招きますし、授乳婦でしたら母乳の出が悪くなったりします。

筋力の鍛錬に体操を

何かの病気からくる肩こりは別にして、たいていは予防・改善できるものですから、次のことを実行してみましよう。

まず、肩や腕・首の筋力を鍛えるために“肩こり体操”をしてみましよう。1度に長時間やるのではなく1日に何回も(10回以上)短時間(5分ほど)やることです。

次に姿勢を正しくすること。頭が

前に出て背を丸くした姿勢は、重い頭を支える首に大きな負担となり、肩こりの原因になります。

そして、肩がこったときは努めてよく眠り、夜更かしや根をつめた仕事を避け、お風呂に入ってゆつくりと肩をマッサージしましょう。

肩たたきにも、コツがあります。卵が1個入る程度にこぶしを軽く握り、はずみをつけて、あまり力が入らないようにトントンと軽くたたきます。

次に、首の付け根から肩にかけて内から外へ、さするようにたたきます。背骨の両側を上から下へなでおろすのもよいでしょう。湯上がり時にしてもらおうと効果的です。

肩こり体操の1例

①万歳運動

両手を伸ばして胸を張り、思いつ

きり万歳をする。

②首まわし、前後左右の屈曲

左右に曲げたときは肩につくくらいに。前後に曲げたときは胸と背中につくくらいに。



③頸椎抵抗運動



両手を組み、顔にのせ、後方にぐーと押す。その抵抗に負けないように首に力を入れる。



両手を頭の後ろで組み、前方に押す。その抵抗に負けないように首に力を入れる。



胸の前で両手を合わせ、両側に押し胸筋に力を入れる。

コミュニティ活動の場に

3カ所に集会所を建設



建設が進む美里町の集会所

市は、市街地のコミュニティ活動の場となる集会所の建設を進めています。

既に昨年4月、元町・春日集会所がオープンしたのをはじめ、この1月には義景集会所もできました。

今年度はさらに中荒井町1丁目・陽明町1丁目・美里町の3カ所で建設を進めています。

いずれも来年1月に完成の予定です。工事費は全部で4,103万円。

中荒井町は木造かわらぶき平屋建て144平方メートル。大会議室・料理講習室・和室などを設けます。

陽明町は木造トタンぶき平屋建て163平方メートル、美里町は同じく165平方メートルです。集会室・和室・調理実習室などを備えます。

完成後の管理運営は、区域の住民のみなさんに委託されます。まちづくりについて話し合う場としてはもちろん、文化活動や食生活の改善などにも利用できる施設として役立てられます。

さよなら57年



▲1月15日 今年も483人(男243人、女240人)の若者が大人の仲間入り。会場の市民会館は熱気がみなぎっていました。

昭和57年も間もなく過ぎようとしています。この一年、市政にもいろいろな出来事がありました。日・米のさくらの女王を招いての記念植樹祭やミニ動物園のオープンをはじめ、上庄小学校や地域職業訓練センターの建設が始まるなど、明るい話題が多かったといえましょう。さよなら57年」と題し、主な出来事を振り返ってみました。

▶4月4日 市民の健康づくりの拠点、健康管理センターがオープン。休日急患診療所は4日から診療を始め、緊急医療機関として活用されています。

(写真は6月6日撮影)



▲5月1日 (財)日本さくらの会から桜1,000本が贈られたのを記念して、円山公園で植樹祭が開かれました。



▲5月30日 大野マラソンにはこれまでの最高の1,100人が参加。4部門11コースに挑み、健脚ぶりを競いました。

▶7月17日 ふるさと自然公園六呂師国民休養地の円山公園にミニ動物園がオープン。ポニーや羊などがお目見えしました。



- 1月 15日成人式 31日市民総合体育大会冬季スキー競技会
- 2月 4日母子家庭中卒者激励会 14日婦人のつどい
- 3月 2日森林組合のチップ加工場落成 7日壮年のつどい 25日健康管理センター落成
- 4月 4日休日急患診療所オープン 「ふるさとに光をかけた北野元峰」発刊
- 5月 1日六呂師高原で桜の植樹祭 7日あすなろ授産所が落成 8日新規学卒者就職歓迎会 23日福祉スポーツ大会 28日区長連合会総会 30日大野マラソン
- 6月 「奥越史料」第11号発刊 15日「市民憲章の碑」除幕式 27日水防訓練

写真で振り返るこの1年



▲7月29日 真名川に架かる八千代橋（藤生～御給間）が完成し、喜びの渡り初めが行われました。

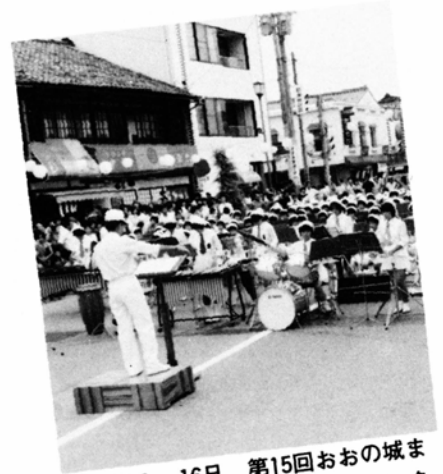


▲7月26日 市長選挙は7月18日、16年ぶりの投票になり、川崎泰彦氏が再選。2期目の初登庁が行われました。



◀10月5日 雇用促進事業団の地域職業訓練センターが建設されることになり、起工式が行われました。

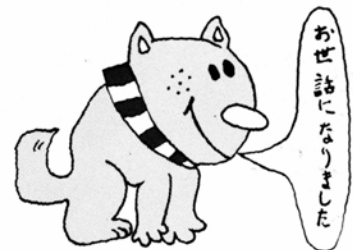
7月 1日こども新聞「大野っ子」第1号発行 3日上庄小学校着工 10日青少年を非行から守る市民大会 17日有終西プール開き 円山公園のミニ動物園開園式 18日市長選挙投票日 22日大徹関の勝ち越しを祝う市民のつどい 26日川崎市長初登庁 29日八千代橋開通式
 8月 8～16日おおの城まつり 13～15日 第3回市美術展
 9月 23日身体障害者福祉大会
 10月 5日地域職業訓練センター着工 17日健康づくり大会 20日教育振興大会 24日県勤労婦人福祉推進大会
 11月 1～3日総合文化祭 6～7日農林業祭 14日奥越駅伝 22日越美北線の存続決定
 12月（予定）14～22日12月定例市議会



▲8月8～16日 第15回おおの城まつりは「おおのおどり」を中心に多くの人出でにぎわいました。



◀11月1～3日 恒例の市総合文化祭が開かれ、作品展示をはじめ落語名人会・福祉施設演芸会・郷土芸能などの盛りだくさんの行事が市民を魅了しました。



みなさんにとって、この1年はどんな年でしたか。今月は、思い出深い年となった方がたをご紹介しましょう。

この一年とわたし

山口喜美子さん

看護婦の勉強中

大野准看護婦学院(山川普学院長)で、自分の娘のような10代の若い人と一緒に一生懸命勉強を続けている山口喜美子さん(中野、52歳)。

この学院は38年に設立。市医師会が准看護婦の養成に当たっています。

これまでに200人近くが巣立っていますが、50歳を超えた人の入学はもちろん初めてです。

「子供がまだ中学生なので、働きたいと思ったんです。それで、どうせなら社会の役に立って人に喜ばれる仕事がしたいと考え、この道を選びました」と控えめに話します。

家族の世話や家事をしながら、学院での授業と病院実習を続けるという多忙な毎日です。

「先生や同窓生の温かい励ましで何とかやっています。本当にありがたいと思います。特に抱負といえるものはありませんが、2年後の卒業と県の検定試験合格を目標にこれからも努力します」と、決意を話していました。



大野工業野球部

夢の甲子園目指す

日本テレビのドキュメンタリー番組で全国に放映され、そのさわやかな試合ぶりやひたむきな生活ぶりが大きな反響をよんだ、大野工業高校野球部。

10月には縁あって、和歌山県の名門・箕島高校との練習試合も実現。このときは1,000人以上の市民が観戦し応援しました。

水上健次郎監督は「まさにこの1年は一大飛躍でした。これも、選手をはじめ父兄・学校関係者らが一丸となって努力した結果だと思います。さらに力を合わせて、夢の甲子園に一步でも近づくように頑張っていきたいです」と、希望に燃えています。

傍らでキャプテンの近藤貢一君も「全体にレベルは向上してきたと思いますが、まだ試合の詰めが甘く、勝てるゲームを逃がしたこともあります。精神面でも一層鍛えて、たくましいチームづくりを目指します」と、意気込んでいました。

宮内 嘉彦さん

自主演奏会を開く

宮内嘉彦さん(春日3丁目、37歳)は今年、県内の音楽仲間と共に初めてのジョイントリサイタルを企画。

武生と大野の2カ所で公演し、成功をおさめました。

「これまで、みんな個々には活躍していましたが、自主的に一堂に会して演奏するという機会はなかったんです。それで、自分たちの音楽の成果を発表してさらに研さんしようということと、それによっていくらかでもクラシックへの関心が高まれば……と期待して取り組みました」と、そのきっかけを語ります。

コンサートには、宮内さんのホルンをはじめピアノ・パーカッションそれにボーカルなどが加わり、気迫の込められた素晴らしい独奏・重奏を披露。聴衆から温かい拍手がおくられました。「初めての試みで不安もありましたが、確かな手ごたえを感じました。音楽とかかわって25年になりますが、今年は最高に燃えた1年でした」と、満足そうでした。



ノートレイ運動に 取り組む

市消費者グループ連絡協議会



いろいろなトレイとその原価

今日の私たちの豊かな暮らしは、いろいろな資源によって支えられています。しかし、その資源も無限ではありません。消費は美德、の時代は終わりました。今こそ新しい時代の暮らしを考えることが大切です。市消費者グループ連絡協議会（坪内好子会長）では、省資源運動の1つとしてごみの減量と不必要な包装をなくす運動に取り組んでいます。

1カ月に78万個以上

市内のトレイごみ

同協議会はこの6月、100世帯を対象に「ごみの実態調査」を行いました。その結果、発泡スチロール製の皿（トレイ）が1世帯当たりで1日平均2.5個も出ていることが明らかになるとともに、こうしたトレイやスーパーバッグ（店で商品を入れてくれる袋）などの無駄な包装について、疑問を持っている主婦が相当いることもわかりました。

1日に2.5個のトレイがごみとして出されるということは、市全体では2万6,192個になり、1カ月では実に78万5,760個に上ります。

トレイには約3,000種類あるといわれますが、ごく平均的なC-3タイプ（19.5 \times 9.2 \times ）に換算して縦に並べたとすると、1カ月の量は74 \times 以上になります。これは福井～大野間の往復に相当する距離です。次に、金銭面からみてみましょう。トレイの原価は2～40円といろいろですが、C-3タイプでは4円。毎月314万3,000円が灰と化している計算になります。

これらのことから、トレイの問題は省資源・省エネルギーを進める上で、避けて通れない課題であることが浮き彫りにされました。

この調査結果を踏まえ、今度はスーパーなどの店頭でどれくらいのトレイがあるか、調べてみました。

すると、A店では塩干物の66品目をトップに、精肉56、漬物類52、総菜46などとなっており、ほとんどの食品がトレイ付きでパックされてい

ることがわかりました。この傾向は他の店でも同様でしたが、中には二重にパックされた過剰包装の食品もいくつか見当たりました。

一方、スーパーバッグについても8店で調べてみました。

その結果、買い物袋やかごを持参してスーパーバッグを辞退した場合シールやスタンプなどで袋代に見合う金額をサービスしているのは5店ありました。しかし、3店については特に見返りはないということがわかりました。

スーパー業界代表と初の対話集会開く

こうした実態調査を基に、10月にはスーパー業界の4代表と初めての「不必要包装などに関する対話集会」を持ちました。

会員からは「トレイの再利用はできないか」「不必要な包装が多いのではないか」といった意見が出たのに対し、業界代表は「トレイの再利用は衛生上無理。しかし、不必要な包装をなくすということは、今後十分検討したい」と約束しました。

同協議会では、引き続き実態調査とともにノートレイ運動を進め、市民1人ひとりの理解と協力を得ながら、幅広い活動を展開する方針です。





保育所入所申し込み

今月28日まで

58年度の保育所入所申し込みを次のとおり受け付けます。

〈定員〉公立……北部150人、義景90人、春日90人、あかね60人、荒島45人、六呂師30人
 私立……いとよ120人、上庄90人、いなやま90人、誓念寺70人、亀山90人、開成120人

誓念寺中野90人、篠座60人、合計で1,195人
 〈入所資格〉原則として57年10月2日以前に生まれた乳幼児で、母親がいなかったり、病気や仕事などで保育できない家庭
 〈申し込み期間〉12月1～28日
 〈手続き〉市福祉事務所または最寄りの保育所にある申請書に、必要な書類を添えて提出
 〈入所決定〉調査を行い、3月上旬に文書で結果を通知
 詳しいことは市福祉事務所児童係(6-1111内線395)へ問い合わせてください。

こども芸術劇場

創作劇「SOSあくまの森」

今年2回目のこども芸術劇場が次のとおり開かれます。

今回は、大野演劇なかま「チャップス」のみなさんによる創作劇「S

スマイル

「ケーキ異聞」
 「なんて小さなケーキなの」
 「うん、それフケーキ」
 一亭主

OSあくまの森、が公演されます。
 友達やお母さんと一緒に演劇を楽しんでみましょう。
 〈日時〉12月12日(日) 午前10時と午後1時30分の2回公演
 〈場所〉市民会館
 〈対象〉4歳以上の幼児・小学生とその親
 〈入場料〉1人100円。各公民館か市民会館で入場整理券をお求めください

家屋を取り壊した人

税務課まで連絡を

57年中に建物を取り壊した人は、今月26日(金)までに、その場所・構造・面積などを市役所税務課固定資産税係(6-1111内線285)へ届け出てください。

ただし、滅失登記をした場合は不要です。



県民手帳は近くの書店で

58年版の「県民手帳」は、現在発売中です。県勢の統計資料をはじめ生活便覧なども掲載されています。近くの書店で早めにお求めください。定価は1冊300円です。

必ず受け取って 公給領収書

県では11月15日～12月31日の期間料理飲食等消費税の「公給領収証完全交付受領運動」を行っています。市民のみなさんが旅館に泊まったり、料理店などで飲食をして料金



⑤7 永伝寺

四番通りにある永伝寺(古屋英雄住職)は、三国にある勝授寺の掛所でしたが、昭和54年に寺院として独立し、鉄筋のモダンな本堂が完成しました。勝授寺は天正年間に中野村に創設され、長近公の信心も厚かったといわれますが、慶長年間に三国へ移りました。地元の同行の強い要望で留守を預かって恵伝道場が設けられました。

日本堂は寛政5年に建てられ、長い年月を経て傷みがひどくなったために、3年前に新築されました。2階建てで、雪下ろしのいない便利な設計になっています。

11月21日にこの寺で、幕末に樺太の探検と開拓にあたった大野藩士早川弥五左衛門翁(1819～1883)の百年忌法要が、郷土史研究グル



ープ「史の会」が主催して行われました。当日は早川家の親族をはじめ、約50人が集まりました。法要のあと、天野俊也氏の記念講演があり、先人の偉業をしのびました。会場にはいろいろな資料も展示されました。早川翁の生涯については、網淵謙錠が「朔」(中公文庫)という小説で述べています。

翁は晩年、美山町の小学校で教べんをとりましたが、彼の壮年期の北辺の開拓者魂、トコンベ事件などに示した外交的手腕など、国を守り国の発展を願う高邁な精神と行跡は、今後も永く語り継がれることでしょう。(T生)

今月の納税
 固定資産税 第3期分
 国民年金保険料 第3期分
 25日までに納めてください。

を支払う際、税金がかかる場合は経営者が必ず公給領収証をお渡しすることになっています。忘れずに受け取ってください。

ただし、次の場合は税金はかかりません。(免税点)

利用場所及び方法	料 金
旅 宿泊(1人1泊2食)	4,000円以下
館 昼食 休憩(1人1回)	2,000円以下
飲食店(すし・スナック等)(1人1回)	2,000円以下
料理店・小料理・バー	免税点なし

なお、来年1月1日から免税点が引き上げられ、旅館の宿泊は5,000円、そのほかの飲食は2,500円となります。

右近次郎遺跡の報告書

お求めは市教委で

市教育委員会はこのほど、右近次郎遺跡の発掘調査報告書第1集「遺構」編を300部発刊しました。

B5判26ページで、約30点の写真も収録されています。

希望者には50部に限り1冊1,000円でお分けしています。市教委社会教育課(5-7350)へ申し込んでください。

住宅改良資金の融資

住宅金融公庫では、増改築・修繕などの改良資金の融資申し込みを受け付けています。

〈申込期限〉58年2月28日(月)

〈融資限度額〉350万円

〈利率〉年6.5%

〈返済期間〉10年以内

詳細は、最寄りの公庫業務取扱金融機関へお問い合わせください。

目指そう

4～10日は人権週間

人権の共存



12月4～10日は「人権週間」です。福井地方法務局と県人権擁護委員連合会では①人権の共存②部落差別の解消③青少年の健全な育成④婦人の地位を高めよう——をテーマに掲げ、みなさんの理解と協力を呼びかけています。互いに相手の立場を考えて、豊かな人間関係をつくりたいものです。

悩みごとは擁護委員に

家庭内や近隣間のもめごと、騒音や悪臭などの公害、不当な差別

扱いや嫌がらせなどでお悩みの方はいませんか。人権擁護委員が無料で相談に応じており、秘密は固く守られます。気軽においでください。

市内の擁護委員と、特設人権相談は次のとおりです。

〈人権擁護委員〉 敬称略

- ・滝本 栄(城町)・大門俊我(錦町)・南 豊(田野)・松田定子(中野町1)・明石匡夫(東山)

〈特設人権相談〉

- ☆12月6日(月)午後1時30分～4時、有終会館☆10日(金)午後1～4時、上庄公民館☆15日(水)午後1～4時、大野公民館

年末・年始の交通安全運動

無事故で明るい正月を

年末・年始の交通安全市民運動が12月1日～来年1月10日の41日間繰り広げられます。

例年この時期は飲酒の機会が多く



なる上、師走のあわただしさや正月の解放感、降雪や凍結などの危険な要素がたくさんあります。

今回の運動の重点目標は①飲酒・暴走運転の防止②積雪・凍結時の事故防止③シートベルト着用の推進一の3点です。

交通事故防止——ドライバーにとっても歩行者にとっても大切なのは心のゆとりと相手への思いやりです。

“無事故で年末、笑顔で年始、を合言葉に、事故を一掃しましょう。

市民カレンダー

12月10日～12月24日

10金	世界人権デー	行政相談 健康体操教室	13.00～15.00 13.00～16.00	上庄公民館 保健センター		
	11土					
12日		ガソリンスタンド当番		市農協花山給油所		
13月		金融相談 法律相談	13.00～16.00 13.00～16.00	商工会議所 商工会議所		
	14火	交通事故相談 献血	10.00～15.00 10.00～15.00	市役所 市役所		
15水		結婚相談 麻しん	10.00～15.00 13.30～14.30	有終会館 保健センター	育児相談	13.30～14.30 保健所
	16木	心配ごと相談 3歳児検診	9.00～12.00 13.30～14.30	市役所 保健所	交通事故相談	10.00～15.00 市役所
17金		経営相談 インフルエンザ	13.00～16.00 13.30～14.30	商工会議所 保健センター		
	18土	農業結婚相談 行政相談	13.00～16.00 13.00～16.00	有終会館 有終会館		
19日	家庭の日	ガソリンスタンド当番		酒井商事株中荒井給油所		
20月		行政相談 労務相談	13.00～15.00 13.00～16.00	富田公民館 商工会議所		
	21火	社会保険年金相談 1歳半児検診	10.00～15.00 13.00～14.00	織物工業組合 保健センター		
22水	冬至	結婚相談	10.00～15.00	有終会館		
23木	皇太子誕生	心配ごと相談 育児相談	9.00～12.00 13.30～15.00	市役所 上庄公民館		
	24金	健康体操教室	13.00～16.00	保健センター		

発行 福井県大野市

編集

秘書広報課(電話 011-11)

印刷 株式会社松浦印刷



わたくしめが「市政おおの」に、お邪魔するようになってから、早いものです。ねえ。もう二十七年が過ぎました。申し遅れましたが、わたくしめ風見鶏です。二十七年の間に大野市も変わりましたなあ。駅東にも随分家が建ち並び、道路も各所で整備されました。校舎も新しくなり、児童公園もあちこちに。それに自動車の多くなつたこと。女性ドライバーも増えました。しかしよく眺めていると、運転マナーの悪い人もいますねえ。お互いにマナーを守り、気持ちのよい運動会道路にしたいものです。▼服装なども変わりました。ジーパンにTシャツ。後ろから見ると男か女かわからないですね。それに最近、モンペの出来そこないのような、あれ、ハイレムパンツとか言うそうです、カッコいいんでしょうね。▼大野市もなかなかハイカラ(古い言葉で恐縮)になってきました。が、暴走族とかシンナー遊びなど青少年の非行が増えつつあるなんてことは、ご免こうむりたいですなあ。▼時の移ろいと共に、世相の変わっていくのは仕方ありませんが、いつも見上げて、おたけ山は悠々と変わりません。世相がどうであろうと、昔からの人情の豊かさだけは、変わりなく持ち続けたいもの。▼賀状を書く時節になりましたが、今日はめっぽう木枯らしが冷たいようです。皆様もお風邪など召さないよう、良い年をお迎えください。ごきげんよう。(D生)